

目 次

I . 総括研究報告	
“なぜ遺伝子変異なしでがんができるか”：その分子基盤解明と 標的探索に関する研究-----	1
上條岳彦	
II . 分担研究報告	
1 . 神経芽腫がん幹細胞のTranscriptome・エピゲノム解析に 関する研究-----	5
上條岳彦	
2 . INRGデータベースの追跡項目に合致した神経芽腫症例 データベースの整備-----	8
中川原 章、田尻達郎	
3 . 神経芽腫腫瘍検体のproteome解析-----	14
堺 隆一	
4 . ヒトおよびマウス神経芽腫がん幹細胞のエピゲノム解析-----	19
牛島俊和	
5 . マウス神経芽腫がん幹細胞の新規培養法開発とエピゲノム 解析に関する研究-----	24
門松健治	
6 . 神経芽腫におけるgenetic landscapeに関する研究-----	26
滝田順子	
7 . 候補標的分子の分子生物学的解析-----	31
江成政人	
8 . ヒトおよびマウス神経芽腫がん幹細胞のTranscriptome解析： 神経芽腫腫瘍検体のaCGHによるゲノム変異の網羅的解析-----	35
大平美紀	
III . 研究成果の刊行に関する一覧表-----	39
IV . 研究成果の刊行物 -----	65